

# 安藤スポーツ・食文化振興財団と 「インスタントラーメン発明記念館」の運営

荒 金 善 一

## 1. はじめに

ちょうど30年前、私は関西大学文学部史学科に在籍し日本史を専攻、そして「博物館学課程」を履修していた。また、山歩きや自然が好きで、体育会ワンダーフォーゲル部にも所属し、充実した4年間を過ごした。

そして1980年、大学卒業後は、「食」に関わる仕事に携わりたいと思い、日清食品(株)に入社した。以来20数年にわたる営業部門や総務部門での勤務を経験して、2007年秋から(財)安藤スポーツ・食文化振興財団(以下、安藤財団)に異動、財団事務局があるインスタントラーメン発明記念館(大阪府池田市)で勤務している。

## 2. 安藤スポーツ・食文化振興財団

日清食品創業者である安藤百福(1910年～2007年)は、1958年に世界初のインスタントラーメン「チキンラーメン」を発明し、その後1971年に世界初のカップ麺「カップヌードル」を発明するなど、世界の食文化に革新をもたらした。



安藤百福

安藤財団は、日清食品が創業25周年を迎えた1983年に、安藤百福が私財を投じて設立された財団法人である。「食とスポーツは健康を支える両輪である」という理念のもと、青少年の健全な育成を願い、次の4つの事業活動を行っている。

### ①陸上競技活動の支援

「全国小学生陸上競技交流大会」や「全国小学生クロスカントリーリレー研修大会」などの後援。(オリンピックや世界選手権でメダルを獲得する選手を輩出し、日本陸上競技界の底辺拡大に貢献)

### ②自然体験活動の支援

・「トム・ソーヤースクール企画コンテスト」の実施。(学校、一般団体が企画する自然体

験活動を支援・表彰)

- ・2010年春「安藤百福記念 自然体験活動指導者養成センター」(長野県小諸市)設立予定。(上級指導者の育成と指導カリキュラムの研究・開発を行う日本初の専門施設)

### ③食文化振興活動

食創会～新しい食品の創造・開発を奨める会～「安藤百福賞」表彰事業。(新しい食品の開発に貢献する独創的な基礎研究者、開発者、ベンチャー起業家を支援)

### ④インスタントラーメン発明記念館の運営

## 3. インスタントラーメン発明記念館

### (1) 設立趣旨

1999年11月オープン。2004年11月に拡張新築し、設備・展示を一層充実した。新しい食文化となったインスタントラーメンの歴史を通じて、発明・発見の大切さを伝え、ベンチャー・スピリットを応援する体験型食育ミュージアム。昨年9月、開館から約9年で来館者200万人を達成した。



インスタントラーメン発明記念館 外観

### (2) 展示構成

#### ◇チキンラーメンの誕生

「チキンラーメン」を開発した安藤百福の研究小屋。1958年当時の様子を緻密な時代考証によって再現



研究小屋

し、開発のエピソードを分かりやすく解説している。

#### ◇安藤百福とインスタントラーメン物語

安藤百福の足跡とインスタントラーメンの歴史、知的財産の大切さなどを、年代順にグラフィカルに展示。壁面のハンドルを回したり、扉を開けたりと楽しみながら見ることができる。

#### ◇カップヌードル・ドラマシアター

カップヌードル型の体感シアター。

「カップヌードル」の発明にいたるひらめきのエピソードや製造工程などを、アニメーションとCGで紹介。(上映時間13分)

#### ◇世界のインスタントラーメン展示

今や全世界で、年間1,000億食近く消費されるまでの世界食に成長したインスタントラーメンの実物パッケージを展示。それぞれの国に合わせて味や中身に違いがある。隣りのコーナーでは、日清食品がJAXA（宇宙航空研究開発機構）と共同で開発した宇宙食ラーメン「スペース・ラム」を展示中。

#### ◇インスタントラーメン・トンネル

日清食品の歴代の主な製品パッケージ約800種類を頭上におおいかぶさるポリウムで展示。インスタントラーメンの発展を系統立てて表現している。



インスタントラーメン・トンネル

### (3) 体験工房

#### ◇チキンラーメン手作り体験工房

「チキンラーメン」を手作りできる、世界で唯一の工房。小麦粉をこね、のばし、蒸したあとに味付けをし、「瞬間油熱乾



チキンラーメン手作り体験

燥法」で乾燥するまでの工程を楽しむ。

(要予約・有料)

#### ◇マイカップヌードル・ファクトリー

自由にカップをデザインして、スープを選び、好きな具材をトッピング。世界でひとつだけのオリジナル「カップヌードル」を作る。「逆転の発想」の大切さを体感する。

(予約不要・有料)

## 4. 学校教育との連携

安藤財団では、「自然とのふれあいが、子どもたちの創造力やチャレンジ精神を豊かにする」との創設者の考えから、財団設立当初から自然体験活動の支援、普及に取り組み、子どもたちの「創造力」や「自活力」を育ててきた。

また、1999年11月、インスタントラーメンの歴史を通じて、「発明・発見の大切さを伝えたい」という願いから、インスタントラーメン発祥の地・池田市に『インスタントラーメン発明記念館』がオープンし、今年で開館10周年を迎える。

展示見学やシアターを通して、インスタントラーメン開発のエピソードや歴史を学び、また2つの体験工房での実体験を通じ、『新しい食文化の創造』を体感してもらって、子どもたちの自由な発想と豊かな創造力を育てたいと考えている。

昨年は、国内、海外から47万人の来館者があったが、楽しみながら学べる「食育」施設として、小・中学生の課外学習や総合学習等の一環で、多くの児童、生徒たちを迎えている。

安藤財団では、今後も子どもたちの心身の健全な育成のための事業と食文化の向上に貢献する事業の充実につとめる所存である。

#### 【インスタントラーメン発明記念館】

(The Momofuku Ando Instant Ramen Museum)

所在地：〒563-0041 大阪府池田市満寿美町8-25

最寄駅：阪急電鉄宝塚線「池田」駅下車、徒歩5分

開館時間：9時30分～16時

休館日：火曜日（祝日の場合は翌日が休館）、  
年末年始

入館料：無料（体験工房は有料）

HPアドレス：<http://www.nissin-noodles.com>

案内ダイヤル：(072) 752-3484

財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団 事務局 次長